

まるで“農業の芸術家”。芳醇な味わいと見た目の美しさを探究

まる美園芸組合

【まるみえんげいくみあい】

鹿児島県
肝属郡
東串良町



出荷場に整然と並べられたアールスメロン。まん丸な果実を覆う網目模様の均一さや深さによって、メロンの価値が左右されるのだそう。

仲間と高め合いながら メロン栽培の情熱と技術を継承

味や香りだけにとどまらず、見た目の美しさを探究するメロン栽培を“農業の芸術家”と感じ、一つひとつの工程に研鑽を重ねながら二人三脚で歩んできた芝原さんご夫婦。ピーマン農家からメロン農家へと転身して20年、ご夫妻の育てる《まるみメロン》は県内でもトップクラスの評価を得るほどのブランドへと成長しました。

《まるみメロン》の味や見た目と、芝原さんの栽培に対する姿勢に感銘を受けた

のが、町内で同じくメロン農家を営む瀬戸口さんと松山さん。ふるさと納税返礼品としての出荷をきっかけに、技術の継承とさらなる品質の向上を目指し、3年ほど前から3つの生産者による技術提携をスタートさせました。世代を超えてそれぞれの経験や知識を持ち寄りながらのメロンづくり。三人の目指すその先には、美しく実ったメロンを頬張る人たちの笑顔が溢れているに違いありません。

まる美園芸組合



我が子を愛でるように、メロンにやさしい眼差しを向ける芝原さんですが、出荷の際はその当階級に相応しいものか、厳しいチェックが入ります。「誕生日やお祝いの贈答品として求められることも多いので、贈る人の気持も贈られる人の気持も考えて、最上級の品質で応えたいと思いますね」。

寿(ことほ)ぐ気持ち

メロンに託してー

ピシッと伸びた
T字のツルも、
丁寧な栽培管理と
高級品質の証です。



一本の苗に一つだけ実を残し、浮かせて育てる栽培法を採用。栄養が集中して行き届くことで、糖度が凝縮されるのだそう。近年は余分な肥料を与えずに育てる方法を探り、土作りから改良を進めています。三者の技術提携により、知識と経験も3倍に。既成概念にとらわれない柔軟性も持ちながら、より良いメロンづくりに情熱を注ぎます。

一つひとつのメロンに

愛情と情熱を注ぐ



まる美園芸組合

〒893-1615

鹿児島県肝属郡東串良町川東1594

TEL/090-7443-9677

FAX/0994-63-7269



ホームページ

発行:東串良町役場 企画課 ふるさと納税担当

〒893-1693 鹿児島県肝属郡東串良町川西1543

TEL/0994-63-2630 FAX/0994-63-3138



左から/松山 幸誠さん・芝原 謙一朗さん・瀬戸口 健二さん
向上心の絶えない芝原さんと、勉強熱心でちょっぴり慎重派な松山さん。お二人曰く「いけいけどんどん(笑)」な性格という瀬戸口さん。3人の個性が絶妙に調和して、ますます《まるみメロン》の進化に磨きがかかります。